

事業所名

虹のお家 へさか

支援プログラム

作成日

令和6 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもさんの行動には必ず理由があることを第一に考えます 子どもさんの良いところを見つけます 一人一人を尊重し、出来ている事、出来そうなことをのばしていきます 子どもさんの「できた!」「がんばった!」と言う達成感を大切にします			
支援方針		1, 利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるものとする。 2, 地域との結び付きを重視し、市町村、他の指定障害福祉サービス事業者その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供する者との密接な連携に努めるものとする。 3, 利用者の人権の擁護及び虐待の防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行うとともに、その従業者に対し、研修を実施する			
営業時間		平日 10 時 00 分から 19 時 00 分まで	休日・祝日・ 9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人 支援	健康・生活	・来所時の日課（手洗い・消毒・うがい等） ・生活手伝い、片付け			
	運動・感覚	・創作活動（工作を通して指先などの感覚運動） ・運動療育（公園を利用して鬼ごっこ・バトミントン・フリスビー、ブランコ、滑り台、鉄棒等）			
	認知・行動	・外出行事での交通ルールやその場でのルール、行動認知向上への取り組み ・クッキングやおやつ作りを行い、食への興味や関心が高まるよう支援			
	言語 コミュニケーション	・挨拶や感謝の言葉を習慣にし、状況に応じた言葉使いを学ぶ ・コミュニケーションツールやジェスチャー、実物を見せる等、環境の理解と意思の伝達がスムーズにできるよう支援 ・言語能力の向上の為、取り組みの話し合いやS S T（ソーシャルスキルトレーニング）で発表する機会を通じて言語表出・受容を促す			
	人間関係 社会性	・集団生活での人との関わり方を学ぶ機会を設ける（ごっこ遊び・リアルお菓子屋さんでの実物の硬貨を使ったお金の計算・支払い等） ・公共施設や工場見学等、社会資源を活用しルールやマナーを学び社会性を身に付ける			
家族支援		ご家族と適宜情報の共有を行います。ご利用時の様子を連絡ノートや電話等でお伝えし、学校やご家庭での様子をお聞きし対応させていただいています。	移行支援	・将来の移行を見据えた目標や移行先の選択、相談、情報提供	
地域支援・地域連携		各関係各所との連携（相談支援事業所、学校、併用事業所、療育センター等）、情報交換や支援方法の相談	職員の質の向上	○車両内見落とし防止訓練○車両安全装置 ○事故(事業所内・事業所外)対応○感染症対策 ○避難訓練(地震・火災のいずれかを想定) ○事故(事業所内・事業所外)対応	
主な行事等		○行事：進級・入学おめでとう、誕生日会、夏祭り、ハロウィンパーティ、クリスマス会、バレンタイン、お花見等 ○創作活動：発達を促す感覚を活動の中に取り入れながら、作品制作に取り組みます ○クッキング：みんなで買い物に行ったり、昼食作りやおやつ作りに取り組み、達成感やマッチングを楽しく学びます ○S S T：プリント学習、ロールプレイ、ゲームを通じてとの関わり方、感情コントロール等の学習おやつ屋さんを通じてお金の学習 ○個別支援：1人1人の子供さんの状態とニーズを元に、支援目標・支援内容を決定します			